

## 2021年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年11月13日

上場会社名 小野建株式会社 上場取引所 東 福  
 コード番号 7414 URL <http://www.onoken.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小野 建  
 問合せ先責任者 (役職名) 代表取締役専務管理統括本部長 (氏名) 小野 哲司 TEL 093-561-0036  
 四半期報告書提出予定日 2020年11月16日 配当支払開始予定日 2020年12月10日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 2021年3月期第2四半期の連結業績 (2020年4月1日～2020年9月30日)

#### (1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第2四半期	94,073	△16.2	1,970	△26.3	2,117	△23.1	1,416	△24.8
2020年3月期第2四半期	112,236	3.8	2,673	△3.5	2,753	△3.1	1,883	0.6

(注) 包括利益 2021年3月期第2四半期 1,498百万円 (△14.6%) 2020年3月期第2四半期 1,754百万円 (△12.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第2四半期	67.01	56.08
2020年3月期第2四半期	86.17	—

(注) 2020年3月期第2四半期における潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第2四半期	146,297	70,956	48.5
2020年3月期	153,598	70,160	45.7

(参考) 自己資本 2021年3月期第2四半期 70,956百万円 2020年3月期 70,160百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	25.00	—	35.00	60.00
2021年3月期	—	20.00	—	—	—
2021年3月期 (予想)	—	—	—	30.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

### 3. 2021年3月期の連結業績予想 (2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	203,335	△11.3	4,998	△21.4	5,210	△20.2	3,590	△18.7	169.84

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 詳細は、添付資料P7「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期2Q	21,859,712株	2020年3月期	21,859,712株
② 期末自己株式数	2021年3月期2Q	704,786株	2020年3月期	735,251株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年3月期2Q	21,137,513株	2020年3月期2Q	21,859,211株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する主旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料P2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結結果計期間における我が国経済は、コロナ禍の中で国内生産、消費とも大幅に低調で推移いたしました。徐々に中国をはじめ海外の経済活動も回復傾向となる中で、輸出関連産業をはじめ経済活動は回復に向けて動き始めた状況となっております。

当社グループが属している鉄鋼建材流通業界におきましては、主力販売先である建設関連業界向け販売は、期初の先行き不透明感から中小案件の受注が一旦は落ち込んだものの、大型案件を中心にほぼ想定通りに推移しております。鉄鋼商品販売においては、需要の低迷と原材料である鉄スクラップの価格下落から、市況は下落傾向となっておりますが、期間後半からは、需要の回復傾向と鉄スクラップ価格の上昇から、メーカー主導の中で、流通市場における市況も強含みの展開となっております。

このような環境の中、当社グループでは、販売エリア拡大とシェア向上のため、工事請負事業のさらなる営業推進と鉄鋼商品における受注拡大と収益向上のための加工設備の充実をはかっており、今後の経営環境の変化においても安定した水準の収益確保に積極的に取り組んでおります。

業績につきましては、売上高は、鉄鋼商品販売事業における鉄鋼商品販売数量の減少並びに市況の下落による販売単価の低下により940億73百万円（前年同期比16.2%減）となりました。損益面におきましては、鉄鋼商品販売において販売数量が減少したことを主な要因として売上総利益が減少し、営業利益19億70百万円（前年同期比26.3%減）、経常利益21億17百万円（前年同期比23.1%減）となりました。

セグメント別の業績は、次のとおりであります。

#### ①九州・中国エリア

前年同期に対し、鉄鋼商品販売数量の減少並びに市況の下落による販売単価の低下により売上高は減少いたしました。損益につきましては、鉄鋼商品販売事業の販売数量の減少により減益となりました。その結果、外部顧客への売上高は554億32百万円（前年同期比14.6%減）、セグメント利益は14億61百万円（前年同期比17.9%減）となりました。

#### ②関西・中京エリア

前年同期に対し、鉄鋼商品販売数量の減少並びに市況の下落による販売単価の低下により売上高は減少いたしました。損益につきましては、鉄鋼商品販売事業の販売数量の減少によりセグメント利益は減少いたしました。その結果、外部顧客への売上高は208億48百万円（前年同期比20.9%減）、セグメント利益は3億2百万円（前年同期比33.1%減）となりました。

#### ③関東・東北エリア

前年同期に対し、鉄鋼商品販売数量の減少並びに市況の下落による販売単価の低下により売上高は減少いたしました。損益につきましては、鉄鋼商品販売事業の販売数量の減少並びに利益率の低下によりセグメント利益は減少いたしました。その結果、外部顧客への売上高は177億93百万円（前年同期比15.2%減）、セグメント利益は1億57百万円（前年同期比58.0%減）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (資産の部)

前連結会計年度末比73億円減少し、1,462億97百万円となりました。主な要因は、未完成工事の増加による前渡金は増加したものの、売上に対する債権並びに商品が減少したことによるものです。

#### (負債の部)

前連結会計年度末比80億97百万円減少し、753億40百万円となりました。主な要因は、未完成工事の増加による前受金は増加したものの、仕入に対する債務並びに借入金が増加したことによるものです。

#### (純資産の部)

前連結会計年度末比7億96百万円増加し、709億56百万円となりました。主な要因は、親会社株主に帰属する四半期純利益が増加したことによる利益剰余金の増加によるものです。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、前期決算短信においては、新型コロナウイルス感染症の発生による当社の業績に与える影響が不透明なことから業績予想の公表を見送っておりましたが、現在までの経済状況並びに今後の予想される状況に鑑み、当社グループにおいて今後の鉄鋼商品の市況の動向や販売状況が見通せる状況となったことから、2021年3月通期の連結及び個別業績予想を公表することといたしました。

詳細につきましては、2020年11月13日に公表いたしました「業績予想及び配当予想に関するお知らせ」をご参照ください。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

### (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	5,292	5,468
受取手形及び売掛金	53,072	44,029
電子記録債権	9,719	8,279
商品及び製品	18,929	14,499
原材料及び貯蔵品	2,482	1,955
前渡金	10,382	16,274
その他	240	318
貸倒引当金	△105	△86
流動資産合計	100,013	90,739
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	17,980	18,599
土地	27,609	28,367
その他（純額）	5,321	5,921
有形固定資産合計	50,911	52,888
無形固定資産		
その他	178	167
無形固定資産合計	178	167
投資その他の資産		
その他	3,442	3,318
貸倒引当金	△947	△816
投資その他の資産合計	2,495	2,502
固定資産合計	53,584	55,558
資産合計	153,598	146,297
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	23,363	21,157
電子記録債務	18,403	15,207
短期借入金	22,250	15,700
1年内返済予定の長期借入金	89	41
未払法人税等	1,075	732
前受金	6,170	11,478
賞与引当金	1,094	1,182
工事損失引当金	—	181
その他	3,180	2,480
流動負債合計	75,628	68,161
固定負債		
社債	6,029	6,026
長期借入金	34	14
役員退職慰労引当金	636	36
退職給付に係る負債	743	731
資産除去債務	163	164
その他	202	206
固定負債合計	7,809	7,179
負債合計	83,437	75,340

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,299	4,299
資本剰余金	4,302	4,298
利益剰余金	62,475	63,153
自己株式	△1,000	△959
株主資本合計	70,077	70,791
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	79	168
繰延ヘッジ損益	4	△0
退職給付に係る調整累計額	△1	△2
その他の包括利益累計額合計	82	164
非支配株主持分	0	0
純資産合計	70,160	70,956
負債純資産合計	153,598	146,297

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
売上高	112,236	94,073
売上原価	102,897	85,691
売上総利益	9,338	8,381
販売費及び一般管理費	6,664	6,411
営業利益	2,673	1,970
営業外収益		
受取利息	1	5
受取家賃	32	32
助成金収入	18	66
その他	79	83
営業外収益合計	132	187
営業外費用		
支払利息	17	11
売上割引	30	24
その他	4	4
営業外費用合計	52	40
経常利益	2,753	2,117
特別利益		
固定資産売却益	12	—
出資金売却益	—	0
特別利益合計	12	0
特別損失		
固定資産除却損	0	1
固定資産売却損	0	3
投資有価証券評価損	0	24
特別損失合計	1	29
税金等調整前四半期純利益	2,765	2,087
法人税等	881	671
四半期純利益	1,883	1,416
非支配株主に帰属する四半期純利益	0	0
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,883	1,416

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
四半期純利益	1,883	1,416
その他の包括利益		
其他有価証券評価差額金	△112	88
繰延ヘッジ損益	△1	△5
退職給付に係る調整額	△15	△0
その他の包括利益合計	△129	82
四半期包括利益	1,754	1,498
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,754	1,498
非支配株主に係る四半期包括利益	0	0



(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。